男性育休取得促進セミナー取組報告会を開催しました!

令和5年11月15日(水)、松山市総合コミュニティセンターで「<u>男性育休取得促進セミナー</u> 取組報告会」を開催しました。

このセミナーは、仕事と育児の両立や女性活躍に繋がる働きやすさと働きがいのある環境づくりを促進するため、令和4年度から開催しています。

育休取得経験者による体験談では、株式会社三 好鉄工所の幾島佳則さんから、「自分が抜けること に対して不安はあったが、上長や同僚がしっかり とフォローしてくれて、チームの力を感じた。」 「育休からの復帰後は業務中の時間の使い方を工 夫し、残業をせずなるべく早く帰るようになっ

夫し、<u>残業をせずなるべく早く帰るようになっ</u>た。」「<u>同僚や後輩にもどんどん育休を取るよう勧めたい</u>。」といったお話がありました。

参加企業による取組報告会・発表会では、男性 育体に対するそれぞれの現状や課題、これまでの 取組、今後の目標などについて紹介しました。





最後にこれまでのセミナーを振り返り、男性の育児休業の取得を促進する必要性について改めて確認・共有し、全3回にわたるセミナーを終了しました。

【参加企業(五十音順)】

- 株式会社愛亀
- ・株式会社アテックス(代読)
- 株式会社風土

- 青木電気工業株式会社
- 株式会社エス・ピー・シー
- 株式会社三好鉄工所

【参加企業の声(参加者アンケートより)】

- ・体験談について、上司・同僚のサポートが素晴らしいと思いました。<u>もともとはなかった育休取得の風土をここまで醸成するには、社長の意思と皆さんの理解や努力があったからだと思います</u>。取得する側の不安というのもよくわかったので、<u>サポートし、</u> **寄り添い安心感を与える必要がある**と思いました。
- このようなセミナーがなければ改めて男性育休について会社として考える機会がなかったかもしれないので、とても貴重でした。
- ・取組報告会・発表会の中であった、参加企業の社長の「<u>男性の育休は『取るか取らないか』を議論する時代から『いつ、どれだけ取らせるか』の時代です</u>」という言葉は、経営者としての姿勢が素晴らしいなと思いました。育休を推進していくうえで、即効性がある重要なポイントだと思います。
- ・働きやすい環境、男性育体やその他の休暇が取りやすい企業であることが、社内の仕組みづくりにも影響を与え、会社の継続につながると感じました。